

透析患者さんのカテーテル治療後の成績に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間:平成 29 年 8 月 25 日 ~ 平成 31 年 3 月 31 日

〔研究課題〕 透析症例における第二世代薬剤溶出性ステントを用いた治療後の臨床成績に関する検討

〔研究目的〕 透析症例における薬剤溶出性ステントを用いた治療後の成績を知ることです。

〔研究意義〕 これまで明らかにされていない同治療の効果や問題点がわかる可能性があります。

〔対象・研究方法〕 当院で比較的新型の薬剤溶出性ステントを用いたカテーテル治療を受けられた患者さんのうち、定期的に透析を受けておられる方について、治療内容やこれまでにすでに施行された検査結果などのデータを、匿名化して調べます。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部附属病院

〔個人情報の取り扱い〕 我が国の厚生労働省が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて行われ、個人情報は厳重に管理、保護します。この研究の結果は学会や論文などで発表されることが予定されていますが、データはすべて個人が同定されない形で提示されます。

〔その他〕 この研究はすでに行われた医療行為に関して検討するものであり、健康被害が生じることはありません。謝金は生じません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

情報管理責任者: 川嶋秀幸(帝京大学医学部救急医学講座 助手)

研究責任者: 上妻謙(帝京大学医学部内科学講座 教授)

研究分担者: 片山大河、高橋慎司、高村慎太郎、岡部竜太、興野寛幸、鈴木伸明

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-1211(代表) [内線 30416]